



一般社団法人 福山市歯科医師会附属

専門学校 **福山歯科衛生士学校**



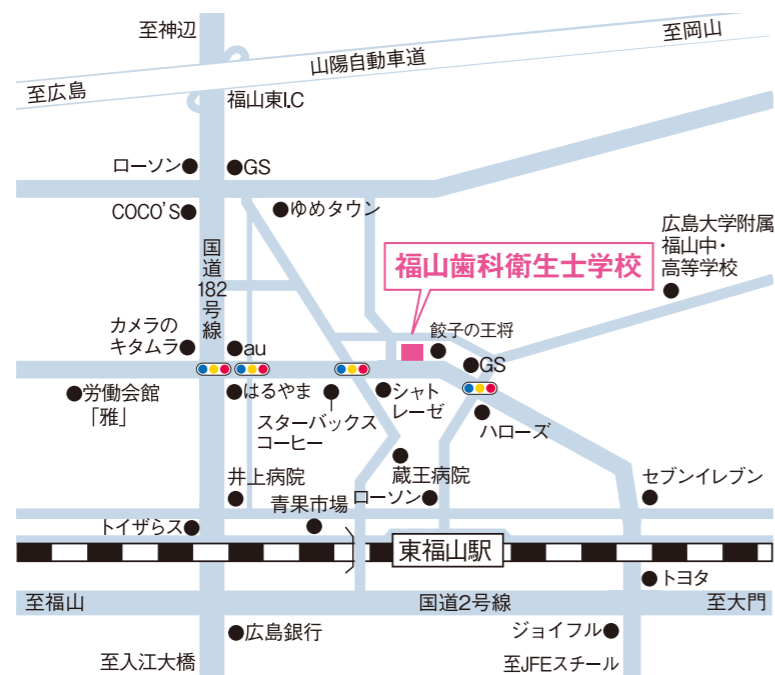
〒721-0973 福山市南蔵王町六丁目19番34号
TEL.084-941-4443 (代) FAX.084-941-4190

ホームページ
<https://www.fdhc.ac.jp>

携帯電話から
簡単アクセス



Instagram
@FDHC4443



ACCESS 【電車で】JR東福山駅下車 徒歩10分
【バスで】中国バス福山駅前～銅管町・銅管病院行き
(緑ヶ丘経由) みはら眼科前下車 徒歩1分

姉妹校



広島高等歯科衛生士専門学校

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2-4 広島県歯科医師会館3階
TEL 082-261-1765 FAX 082-261-1776
www.hdhc.ac.jp



素敵な笑顔
を贈りたい



福山歯科衛生士学校

FUKUYAMA
Dental
Hygienist
COLLEGE

最先端歯科医療を学び、 実力ある歯科衛生士を養成します。

福山市歯科医師会の附属校であり、市内で開業されている歯科医師(会員)による現場に即した内容の講義・実習を受けることができ、卒業後も即戦力として、確かな技術と豊富な知識で、患者さん一人ひとりの気持ちに伝える歯科医療のスペシャリストを育てるため、本校では、教育方針に基づき、優れた人格・見識をもった有能な歯科衛生士を養成しています。豊富な講師陣による3年間の教育により、歯科衛生士としての専門知識はもとより、社会人としての幅広い教養と豊かな人格の形成を図ることを目指しています。

楽しい
学生生活!

豊富な実習を
学べる!

就職希望者
100%内定!



校長からのメッセージ

本校は昭和47年に福山市歯科医師会によって設立された、広島県東部唯一の歯科衛生士養成機関です。創立以降2,453名の卒業生が、県内はもとより全国各地で歯科衛生士として活躍しています。健康寿命の延伸のために、歯と口の健康はますます重要視されています。一生続けられる素晴らしい仕事、歯科衛生士国家資格に是非挑戦してください。 校長 横山晴洋

教育方針

いかなる立場にあっても、
職務を全うできる歯科衛生士の養成。

- 歯科診療の場で、診療補助業務が十分できる能力。
- 口腔衛生実技に熟達し、その技量を十分に発揮し責任を全うできる能力。
- 臨床の場で、患者に対し歯科保健指導が十分にできる能力。
- 公衆歯科衛生の場において、現場活動が十分にできる能力。
- 常に医療人としての論理に基づいた行動ができる能力。

沿革

- 昭和46年10月 社団法人福山市歯科医師会より福山歯科衛生士学院を設立
- 昭和47年 2月 厚生大臣より指定を受け、各種学校県知事認可を受ける
- 昭和47年 4月 福山歯科衛生士学院(1年制)として福山市御門町に開校
- 昭和55年 4月 福山市南蔵王町(現住所)へ移転
- 昭和56年 4月 福山歯科衛生士専門学校(2年制)として専修学校に昇格
- 平成18年 4月 専門学校福山歯科衛生士学校に改称
修業年数を3年制に変更
- 令和元年 9月 高等教育の修学支援新制度の対象校に認定

ますます重要になってくる歯科衛生士の仕事

歯科予防処置

「フッ化物塗布」等の薬物塗布や深い溝に充填をして虫歯を予防したり、歯垢や歯石を除去する「機械的歯面清掃」などの歯科予防処置を行います。



歯科保健指導

保健所や小学校で歯磨き指導をしたり、福祉施設を訪問して口腔ケアを行うなど患者さんの歯の健康全般を考えます。幼児から高齢者までの各ライフステージにおいて、適切な健康づくりを行うため、歯磨き指導やセルフケアのスキルアップを専門的に支援する大切な仕事です。口腔の健康を保つことが健康で質の高い生活を営むうえで重要です。



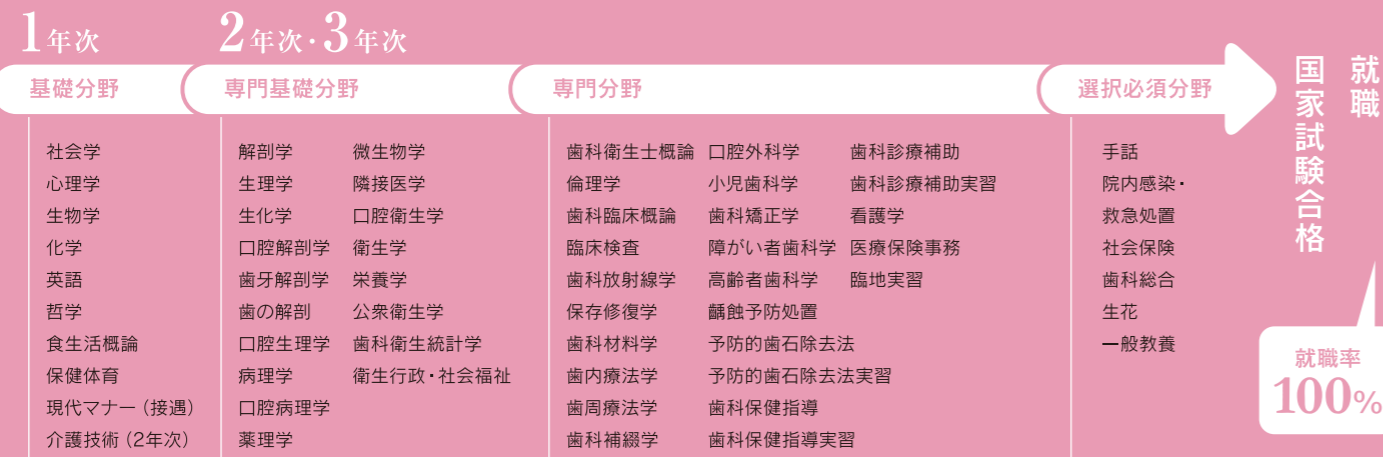
歯科診療補助

診療が安全に行われるように、歯科医師が円滑に治療するための介助をしたり、直接患者さんに接して診療をサポートします。歯科診療を円滑に行うため歯科医師の診療を補助します。また歯科医師と患者さんとのコミュニケーションや信頼関係を構築するためにサポートする役割もあります。



基礎知識を学び、 学内での基礎実習を行います。

専門科目を学ぶ前に、歯科医療の基礎知識をしっかりと身につけるため、人体の構造、機能から歯の役割、疾病まで幅広い分野を学び、歯科医療に関する総合的な基本知識・技術とともに、医療人としての心構えも同時に身につけます。



1年生カリキュラム [基礎]

1年生基礎分野

専門科目を学ぶ前に、医療に必要な基礎を学びます。



[基礎分野] 歯科衛生士に必要な基礎科目、臨床に必要な語学として、英語を学びます。また、専門科目を学ぶ前に、化学・生物学について、医療に必要な基礎を学びます。歯科衛生士としての社会的な関わり方を学ぶ、社会学もあります。

[教養科目] 教養科目としては、患者さんに接するために必要な、心理学や手話などについて学びます。また、人間性に磨きをかけるために、人との接し方について学ぶ接遇や、心をより豊かにする、生花についても学びます。歯科衛生士としての知識と臨床における技術の習得だけでなく、社会人としての幅広い教養と医療人としての豊かな人格について学びます。

1年生専門基礎分野

歯科衛生士の基礎知識を養います。



医療に必要な専門的な教科のスタートです。歯科衛生士として必要な、人体や口腔の発生・構造と機能、その生態系について学びま

す。また、疾病の成り立ちや、関係する細菌について、その治療法と、必要な薬品、医療機器についても学びます。歯と口腔の健康と予防について、人と社会との関わりについても学びます。歯科医療について幅広い専門知識を習得します。

サポート体制

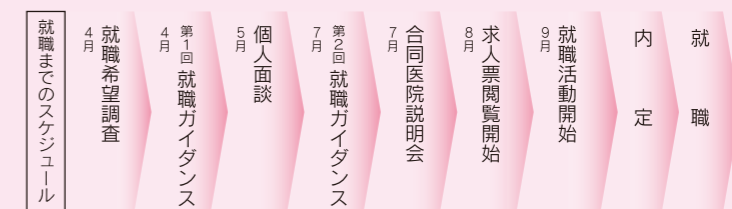
一人ひとりに合った指導方法でサポートします。

国家試験サポート

歯科衛生士として社会で働くためには毎年3月に行われる歯科衛生士国家試験に合格することが必要です。本校ではその試験に学生全員が合格するため国家試験対策を重視しています。2年生後期より3年生にかけて校内模試、全国模試等を随時実施し学生一人ひとりの学力を把握して指導していきます。その他にも医歯薬研協会講座等による特別講義の受講や、国家試験直前まで本校講師陣による対策講義を行い学生が自信を持って国家試験に臨めるようにしています。

就職サポート

本校は福山市歯科医師会附属の学校ということもあり福山市内会員歯科医院はもちろんのこと、県内外の歯科医院、各地域の総合病院等幅広い求人があります。また本校には専属の就職指導担当者が、早期の段階から求人情報の確保に努めていますので高い就職率につながっています。就職指導担当者は学生の学力や性格を知った上で、的確なアドバイスを行い学生一人ひとりの希望する地域や条件と照らし合わせながら、最適な就職先を探しますので安心です。



歯科の専門分野について より深く学習し、 臨床実習を行います。

1年次に学んだことをベースに臨床で必要とされる知識を深め、
応用力や専門性を高めます。
歯科医院や病院など実際の現場で学ぶ現場実習や「臨床・臨地
実習」もチャレンジします。



2年生カリキュラム [専門基礎]

2年生専門分野

歯科衛生士の三大業務としての、**歯科予防処置、歯科保健指導、歯科診療補助**をはじめ、**臨床で必要とされる知識を養います。**

専門分野は、臨床歯科医学と口腔保健学とに大別されます。臨床歯科医学は、歯科の医療現場で実際行われている様々な症例について学びます。また、歯科衛生士としての重要な役割である**歯科診療補助、歯科予防処置**もここで、学びます。
口腔保健学は、口腔の健康増進に対する取り組みを学びます。
歯科保健指導もここで学びます。その他、近年ますます必要とされてきている介護技術、医療保険事務なども学びます。



歯科診療補助実習

歯科衛生士の三大業務

歯科診療補助



歯科保健指導



歯科予防処置



2年生実習

これまで学んだ知識を基に臨床で技術を構築します。

実習は、模型実習、相互実習、臨地実習と段階を経て進んでいきます。模型実習はマネキンや歯牙模型等を使用して行います。模型を使用して、正確な技術、器具の操作等を学びます。
相互実習では、それぞれ、術者役、アシスタント役、患者役を交代しながら一つの症例を実習していきます。マネキン実習で習得し

た正確な技術を基に、実際に口腔内で体験することにより、より正確な技術へと向上させます。また、チームで実習することによって診療の流れを把握でき、それぞれを体験することによって思いやりのある歯科衛生士となります。この後、臨地実習へと進んでいきます。

実習の進行

実習1

マネキン実習



実習2

相互実習



実習3

臨地実習



歯科衛生士としての 即戦力となる 高度な技術を習得します。

臨床実習を中心に学習し、これからの高齢社会にも対応できるよう介護・福祉分野についても学習します。国家試験合格に向けて、国家試験対策もいよいよ本格化。模擬試験や個別指導を通して弱点を克服し、「国家試験合格」を目指します。



3年生カリキュラム [専門]

3年生専門分野

高度な知識の完成を目指します。

歯科診療は様々な専門知識を複合させて行われます。歯牙、口腔、顎顔面、頭頸部、全身の状態を総合的に判断する力をつけていきます。また、同じ疾患でも乳幼児と老人では対処が違います。一つの疾患だけでなく、数種の疾患から症状が生じていることもあります。歯科衛生士として臨床に望むには、総合的な専門知識を必要とされ、これらに応用する力をつけ、臨床実習に進んでいきます。臨床実習には下記のものがあります。これらの専門知識を基に臨床経験を重ねることによって有能な歯科衛生士を目指します。



幼稚園実習

臨床実習先

一般歯科医院・矯正歯科医院での臨床実習
幼稚園実習 障がい者施設実習
口腔保健センター実習 小学校実習
高齢者施設実習
広島大学病院・岡山大学病院・徳島大学・
福山市民病院実習

口腔の健康を健康寿命へと つなげる歯科医療



広島大学病院
主席副院長
谷本幸太郎

広島大学病院は、地域医療の中核をなす総合病院です。歯科においては、歯科医療を通じた地域医療の実践、人材の育成、高度先進医療の研究開発を担っています。乳幼児期から高齢期まですべてのライフステージの健康に寄与するために、標準的な歯科治療に加えて、あらゆる専門的な治療に対応しています。さらに、高度な医療安全および感染対策、そしてチーム医療を学ぶ上でも最適な施設です。こうしたことから、毎年多くの学生さんが研修にいられています。福山歯科衛生士学校の皆様にも是非本院で様々なことを経験し、充実した研修をしていただけたら幸いです。

3年生臨床実習

臨床実習は実習医院、口腔保健センター、大学病院などで行います。

障がい者施設実習

障がい者の診療には、それぞれの人の持つ障害に対し知識と配慮を必要とされます。歯科衛生士は障害を抱える人が安心して治療を受けられるために非常に大きな役割を担います。本校では、併設の口腔保健センターでの診療を通しての実習と障がい者施設での口腔衛生への取り組みとブラッシング実習を通して豊かな配慮のできるボランティア精神を育みます。



障がい者施設実習

広島大学病院・岡山大学病院・徳島大学・福山市民病院 臨床実習

大学病院・総合病院では、一般歯科医院ではめったに触れる事の出来ない症例に触れることができます。また、広島・岡山大学病院で、チーム診療、他機関との連携で行われる歯科治療など様々なケースを経験します。さらに、大学病院は研究機関としての役割を担っており最先端や未来の歯科医療を現場で体験したり、見学することができます。本校は、大学病院との密接な連携により実習を行います。



広島大学病院臨床実習

徳島大学病院 臨床実習

年間スケジュール SCHEDULE

たくさんのイベントで充実の3年間をおくれます



	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
全学年共通	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断 持病生奨学金授与式 入学式 春期休業 	<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス (第1回) 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期休業 合同医院説明会 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期休業 オープンキャンパス (第2回) 	<ul style="list-style-type: none"> 登院式 	<ul style="list-style-type: none"> 推薦入試 開校記念日 	<ul style="list-style-type: none"> 冬期休業 開校記念行事(白鷺祭) 一般入試・社会人入試 (A日程) 	<ul style="list-style-type: none"> 冬期休業 	<ul style="list-style-type: none"> 一般入試・社会人入試 (B日程) 	<ul style="list-style-type: none"> 春期休業 一般入試・社会人入試 (C日程) 卒業式 オープンキャンパス (第3回) 		
1年次・2年次	<ul style="list-style-type: none"> 1・2年生合同オリエンテーション 1年生オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> 2年生登院実技試験 	<ul style="list-style-type: none"> 1・2年生合同実習 	<ul style="list-style-type: none"> 1・2年生前期試験 2年生登院筆記試験 	<ul style="list-style-type: none"> 2年生高齢者施設実習開始 2年生口腔保健センター! 障がい者歯科診療見学実習開始 2年生一般歯科医院実習開始 	<ul style="list-style-type: none"> 2年生DHS特別講義 2年生幼稚園実習 	<ul style="list-style-type: none"> 2年生広島大学病院実習開始 2年生総合診療実習 2年生矯正歯科実習開始 	<ul style="list-style-type: none"> 2年生生進級試験 1年生徳島研修旅行 2年生大阪研修旅行 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業式・卒業祝賀会 テンプルマリア歯科衛生士十国家試験 			
3年次	<ul style="list-style-type: none"> 福山市民病院実習開始 	<ul style="list-style-type: none"> 総合診療実習 岡山大学実習 小学校実習 	<ul style="list-style-type: none"> 日本歯業研修協会特別講義 	<ul style="list-style-type: none"> DHS特別講義 総合診療実習発表会 障がい者施設実習 	<ul style="list-style-type: none"> 後期試験 日本歯業研修協会特別講義 	<ul style="list-style-type: none"> DHS特別講義 	<ul style="list-style-type: none"> 卒業試験 日本歯業研修協会特別講義 	<ul style="list-style-type: none"> 日本歯業研修協会特別講義 				

卒業生からのメッセージ MESSAGE

現場で活躍している卒業生の方をご紹介します



福山市 歯科医師会
口腔保健センター

福山歯科衛生士専門学校
昭和58年度卒業

歯科衛生士 戸室 佳子さん

私は福山歯科衛生士専門学校を卒業後、歯科医院に勤務していました。結婚後、夫の転勤を機に退職し、長いブランクを経て、現在は口腔保健センターの非常勤歯科衛生士として働いています。それとは別に、行政からの依頼を受けて、乳幼児健診、地域住民を対象とした歯科相談や「お口の健康教室」の講師もしています。大勢の人前で話すことはとても緊張し、初めはあがってしまい、失敗もありましたが、歯科の知識だけでなく、コミュニケーション力や伝わる話し方等の勉強や工夫を重ねて、今では自信を持って仕事に取り組んでいます。「とても分かりやすかった」と声を掛けて頂くと、本当に嬉しくなります。これからも口腔への意識向上にスマイルを絶やさず、頑張っていきたいと思います。



とりえだ 歯科

専門学校 福山歯科衛生士学校
令和5年度卒業

歯科衛生士 菅野 未貴さん

私は将来、結婚や出産などライフステージが変わっても働き続けられる資格を持ちたいと思い、歯科衛生士を目指しました。学生時代は勉強や実習に悩むこともありましたが、先生方や仲間の支えがあったからこそ乗り越えることができました。同じ目標に向かって励み合いながら過ごした仲間との3年間は、私にとって今に繋がる大切な経験です。現在は、患者さん一人ひとりと向き合う中で、「ありがとう」と声をかけていただける瞬間や、任せていただける場面が増えたことに、歯科衛生士としてのやりがいを感じています。これからも初心を忘れず、一つひとつの経験を大切にしながら、信頼される歯科衛生士を目指して努力していきたいです。



福山医療センター

専門学校 福山歯科衛生士学校
平成25年度卒業

歯科衛生士 山脇 真衣さん

私は福山歯科衛生士学校卒業後、小児歯科を専門とした一般歯科医院で勤務していました。その後、学生の時から興味があった病院での口腔ケアの道に進む事を決め、現在の福山医療センターに入職しました。入職当時は、右も左も分からず初めての事はわかりましたが、そのひとつひとつが新鮮で毎日が学びの日々でした。私は今、歯科衛生士が「医療を支える一員である」と実感しています。歯や口腔の事だけでなく、さまざまな疾患の治療を支えるなかで「歯科衛生士は専門職である」と感じられ、医師、看護師など他職種から「口腔の事は歯科衛生士さんに相談しよう」と言ってもらえることが私の誇りです。歯科衛生士という職種が、患者さんや他職種から認められているからこそ、より知識を深め専門性を高める必要があると感じています。様々な疾患と向き合う患者さんに寄り添い、口腔健康管理をしていく中で、難しい事もたくさんありますが、一人一人の患者さんと真剣に向き合い、一緒に考え、支えていくことができ大きなやりがいと楽しさを感じています。これからも医療の中で、歯科衛生士としての誇りを持ち、一生の仕事として続けたいと思っています。



福山歯科衛生士学校

専門学校 福山歯科衛生士学校
令和元年度卒業

教員 池野 愛奈さん

私は、福山歯科衛生士学校を卒業して臨床歯科を経験した後、福山歯科衛生士学校で教員として勤めています。学生生活は、勉強・臨地実習・行事などで充実したあつという間の楽しい3年間でした。国家試験勉強は大変でしたが、学校の先生方や友達、家族の支えのなか勉強に励むことができ、3年間頑張ったことが現在の自分の自信となっています。初めての臨地実習では、歯科衛生士の活躍している現場を目の当たりに感動しましたが、それと同時に自分にはできない事だらけで不安になりました。しかしその都度、学校で友達や先生方と一緒に何度も練習することで乗り越えることができました。苦手が得意に変わることを実感できた時は今まで練習を続けてよかったと感じました。「歯科衛生士になる」という同じ目標に向かい、一緒に勉強・練習をした46期生の仲間の存在はとても心強く、今でも私の自慢です。現在、福山歯科衛生士学校の教員として、学生の本気に自分も答えることができるように日々学びの心を忘れず頑張っています。学生に、福山歯科衛生士学校に入学して良かったと思ってもらえるように、また、卒業してからも学生の居場所となれるように、これからも支えてくれている方々に感謝を忘れず、誰からも信頼される教員を目指したいです。